

令和5年度

社会福祉法人佐久市社会福祉協議会
事業計画書



佐久市社協イメージキャラクター「さーくちゃん」

基本理念・基本目標

I 基本理念

人と人がつながり 支え合う地域づくり

佐久市社会福祉協議会は、「人と人がつながり 支え合う地域づくり」を基本理念とし、地域福祉を推進する中核的な団体として、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を推進することを使命としています。

この使命を達成するため、社会福祉関係団体、NPO法人などと連携して、国や自治体の福祉制度では補いきれない地域の課題解決に取り組み、その連絡調整役を担っていきます。

II 基本目標

3つの基本目標を掲げ、幅広い事業を行っていきます。

○共に支え合う人づくり

地域住民同士の自主的・主体的な支え合いの意識を啓発し、市民の連帯意識を高め、積極的に地域活動に関ることができる人材の育成と、地域活動を支える組織の育成や活性化を図ります。

○安心して暮らせる地域づくり

安心して子どもを産み育てられる仕組みづくりや、地域住民がお互いに支え合う地域コミュニティの形成を目指します。さらに、すべての市民が安心して暮らせる地域を築くための自主防災活動や、犯罪から地域を守る自主防犯活動を中心とした助け合い活動の充実を図ります。

○生涯にわたる心とからだの健康づくり

市民すべてが、健康で生きがいを持って暮らせるよう、いつでも、どこでも学習できる環境の整備を進めます。また、優れた知識・技術や知恵を持つ元気な高齢者が、地域活動に参加しやすい仕組みづくりを進めます。

事業方針・重点目標

法人運営（総務課）

1 法人運営の強化

適切な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画や各部門別の事業調整などを行い、社協事業全体の組織管理（マネジメント）業務を目指します。

（1）本協議会発展・強化（改善）計画に沿った具体的な事業展開

発展・強化（改善）計画の前年度評価を行い、それに基づき実施状況の進捗管理を行い、本協議会を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえながら、計画の精査をし、実施します。

（2）職員の資質向上

職員の資質向上を図る職員研修（リーダー養成含む）を実施します。また、年齢構成に考慮した計画的な職員採用を行います。

（3）啓発宣伝の強化

広報誌「ぴーぷる」の編集委員会を職員で編成し、市民が興味・関心を持って、見て読んでもらえる記事を掲載した広報誌の作成を目指します。

また、ホームページ、ツイッター、インスタグラムに加え新規にLINEアカウントを取得し、市民の皆様へ社協事業のタイムリーな情報をお届けします。

2 事業実施の財源確保

（1）財源確保と事業の見直し

全職員が財源の確保と事業の見直しを図り、適切な事業運営と経営改善に努めます。また、例月の運営会議において、社協の経営状況の把握と対策を協議します。

（2）社協会費と共同募金の使途の丁寧な説明

社協会費と共同募金は、本協議会が様々な地域福祉事業を行うための貴重な自主財源ですが、減少傾向にあります。ご協力いただいた会費や共同募金がどのように使われているか活用方法などを社協報「ぴーぷる」に掲載し、市民の皆様へわかりやすい周知に努め、理解を深めていきます。

地域福祉の推進（福祉課）

1 ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」（育児支援）

- ・子育ての手助けをして欲しい人と、子育てのお手伝いをしたい人が登録し、育児支援が必要な家庭に対し支援会員が有償で支援します。
- ・育児支援会員の資質向上を目的とし、支援会員レベルアップ研修会の充実を図ります。
- ・利用会員の現状把握に努め適宜に関係機関と連携を図ります。
- ・育児支援会員を養成する講座等を開催し、地域や家庭で安心して子育てのできる環境づくりを支援します。
- ・育児支援会員の協力をいただき、乳幼児一時預かり事業を実施します。

2 ふれあいきいきサロン事業の充実（世話人交流会事業含む）

- ・高齢者等の閉じこもりや認知症予防等を目的に、地区の集会施設等を利用して区単位でサロン（お茶飲み会）を開催します。
- ・サロンの未開催区を対象に、事業実施に向けて小単位で「説明会」を開催し、市や地域包括支援センター等と連携し「出前講座」を実施します。

3 ボランティアセンター事業の充実

- ・ボランティアセンターでは、ボランティアコーディネーターを中心としてボランティア活動に関する相談や情報提供、活動先の紹介、ボランティア活動保険等の受付手続きを行います。
- ・SNSの活用等新たな方法を検討し、若い世代や現役世代等へボランティア事業等のPRを図ります。
- ・市内のボランティアグループや団体等の活動紹介等の情報発信をしていきます。
- ・コロナ禍において、地域や人々とのつながりや絆が希薄になっていく中で、子ども居場所づくり・温かい食事の提供・世代間交流を目的に、昨年度に引き続き「さーくちゃんち（家）でごはんを食べよう」を実施します。広報やSNS等を活用して、ご協力いただけるボランティアの募集、開催日時等の告知、併せてフードドライブの協力をお願い等を積極的に行います。

4 第四次佐久市地域福祉計画・佐久市地域福祉活動計画

- ・第四次佐久市地域福祉計画・佐久市地域福祉活動計画を地域住民に周知するとともに、市の第四次佐久市地域福祉計画と連携し課題解決に取り組み、地域福祉の推進を目指します。

5 地区社会福祉協議会事業の充実

- ・第四次佐久市地域福祉活動計画の内容を踏まえ、住民との関係づくりを推進します。
- ・地区社会福祉協議会事業を通して、各区等と地区社会福祉協議会担当職員との顔の見える関係づくり、連携し合える地域づくりに取り組みます。
- ・コロナ禍でも出来る地域活動について各地区役員と相談し実施します。

6 断らない相談支援の充実

社会が多様化・複雑化する中で、日常生活における様々な困りごとが増加しています。そこで、自立した生活を地域で支えるために、行政や自立相談支援機関「まいさぽ佐久市」、生活福祉資金貸付制度等の相談業務を通して、様々な悩みを抱える方の解決に努めます。

(1) 権利擁護事業

高齢者や障がいのある方々が、住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるように、福祉サービスの利用などに関わる相談や援助をする「日常生活自立支援事業」を行います。また、「さく成年後見支援センター」では、成年後見制度の利用方法や、法人後見等の相談を行います。

(2) 生活困窮者支援

低所得者・高齢者・障がい者・失業者等で、貸付を行うことにより自立が見込める世帯で、返済が可能な方を対象に「生活福祉資金貸付事業」を行います。また、生活困窮者に対し「家計改善支援事業」を行い、収支の改善を図ります。

介護保険・障害福祉サービス（在宅サービス係）

1 介護保険事業

- (1) 地域に選ばれる施設を目指して、施設の特徴をアピールし新規利用者の増員を図ります。
- (2) サービスの質の向上と、職員のスキルアップを目指した研修を実施し、利用者のリスク管理に努めます。
- (3) 利用施設が老朽化しているため、市と相談する中で計画的な修繕を行い、利用者に影響が出ないよう連携を図ります。

2 障害福祉サービス

- (1) 特定相談支援事業所は、多機能型事業所くれよんと連携して事業の安定、サービスの向上に努めます。
- (2) 就労継続支援B型事業所は、利用者の就労意欲が高まるよう、利用者にあった作業の開拓、自主製品の開発、施設外就労等の創意工夫に努めます。
- (3) 佐久市社協多機能型事業所くれよんは、利用者及び保護者から選ばれる施設を目指した運営に努めます。

事業計画（詳細）

法人運営部門

No.	事業名	法人運営															
1	令和5年度予算	78,956千円															
	実施目的	佐久市社会福祉協議会定款第1条の目的を達成するための組織運営を支える人事・経理を中心とした総合的な管理部門としての運営に努め、地域福祉活動の推進を図る。															
	中長期目標	適切な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画や各部門別の事業調整などを行い、社協事業全体の組織管理（マネジメント）業務を目指す。															
	令和5年度目標	<p>収支状況を把握し赤字の削減の取り組みと固定資産の適正な管理に努める。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">年度 項目</th> <th style="width: 15%;">R2年度実績</th> <th style="width: 15%;">R3年度実績</th> <th style="width: 15%;">R4年度見込</th> <th style="width: 15%;">R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期資金収支差額</td> <td>△5,729千円</td> <td>1,109千円</td> <td>△11,088千円</td> <td>△12,519千円</td> </tr> <tr> <td>車輛台数(使用車両)</td> <td>34台</td> <td>33台</td> <td>35台</td> <td>35台</td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	当期資金収支差額	△5,729千円	1,109千円	△11,088千円	△12,519千円	車輛台数(使用車両)	34台	33台	35台	35台
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標												
当期資金収支差額	△5,729千円	1,109千円	△11,088千円	△12,519千円													
車輛台数(使用車両)	34台	33台	35台	35台													
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 発展・強化（改善）計画の前年度評価を行い、それに基づき進行管理を行う中で、社会情勢の変化等を踏まえながら、計画を精査し、実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・6月に令和4年度評価を実施する。 ・発展・強化（改善）計画評価委員会の開催 2 全職員が財源の確保と事業の見直しを図り、適切な事業運営と経営改善に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・運営会議（会長・事務局長・課長・課長補佐・係長・管理者が出席）を毎月開催し、社協の経営状況の把握と対策及び法人としての方向性を明確にするため協議する。 ・6月末までに令和4年度事業報告・決算、11月に中間決算、3月までに令和6年度事業計画・予算を作成する。 3 働き方改革制度に併せ、職員の資質向上を図る職員研修（リーダー養成含む。）の開催及び受講と適正な職員配置を行う。また、年齢構成を考慮した計画的な職員採用を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・年間5回の研修を行う。 （研修予定内容：労務管理・決算予算・重層的支援体制整備事業・視察等） ・研修計画に基づき将来の人材育成を念頭に、研修受講を進める。 4 職員の健康管理 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症予防啓発 ・職員健康診断の実施 ・乳がん・子宮頸がん検診の実施 ・健康サポート（保健指導）の実施 ・インフルエンザ予防接種の実施 5 職員互助会活動 <ul style="list-style-type: none"> ・職員同士の交流、相互互助を図ることで、働きやすい職場づくりを進める。 																

No.	事業名	部会委員会																												
2	令和5年度予算	1,399千円																												
	実施目的	理事会・評議員会・各種委員会は、円滑な運営ができるよう、社会福祉法に基づいた適正な事務処理と連絡調整を行い会議を開催する。																												
	中長期目標	理事・評議員の選出団体組織との連携ができる理事会・評議員会を目指す。																												
	令和5年度目標	適切な時期に必要な部会委員会が開催できるよう事務を執行する。																												
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 意見交換会（勉強会）など定期的に会議を開催し、理事・評議員等の意見を聞く場を増やし連携強化を図る。 本協議会の執行状況を確認しながら、理事会・評議員会を開催する。 																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理事会</td> <td>6回</td> <td>5回</td> <td>5回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>評議員会</td> <td>5回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>監査</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>評議員選任・解任委員会</td> <td>1回</td> <td>2回</td> <td>3回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	理事会	6回	5回	5回	5回	評議員会	5回	4回	4回	5回	監査	2回	2回	2回	2回	評議員選任・解任委員会	1回	2回	3回	2回
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																										
理事会	6回	5回	5回	5回																										
評議員会	5回	4回	4回	5回																										
監査	2回	2回	2回	2回																										
評議員選任・解任委員会	1回	2回	3回	2回																										
No.	事業名	会費活動																												
3	令和5年度予算	1,798千円																												
	実施目的	市民の皆さんが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指すため、地域福祉事業の財源確保を目的に、市民の皆さんから会費の協力をいただく。毎年7月に、一世帯1,000円を目安に協力依頼を行う。																												
	中長期目標	全世帯が会員（会費納入）となり、本協議会の事業や地域福祉へ参加いただくことを目指す。																												
	令和5年度目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会費額</td> <td>21,678,664円</td> <td>21,454,360円</td> <td>21,292,580円</td> <td>2,100,000円</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>22,232世帯</td> <td>22,055世帯</td> <td>21,870世帯</td> <td>21,000世帯</td> </tr> <tr> <td>加入率</td> <td>64.3%</td> <td>63.6%</td> <td>62.9%</td> <td>61.1%</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	会費額	21,678,664円	21,454,360円	21,292,580円	2,100,000円	会員数	22,232世帯	22,055世帯	21,870世帯	21,000世帯	加入率	64.3%	63.6%	62.9%	61.1%					
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																									
会費額	21,678,664円	21,454,360円	21,292,580円	2,100,000円																										
会員数	22,232世帯	22,055世帯	21,870世帯	21,000世帯																										
加入率	64.3%	63.6%	62.9%	61.1%																										
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 7月より市内の各世帯にお願いできるように準備を進める。 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、日赤活動資金の募集との連携を図る。 区長・赤十字奉仕団等、会費依頼協力員の皆さんの負担軽減が図られるよう、5月までに活動方法の改善を行う。 																													

No.	事業名	啓発宣伝																	
4	令和5年度予算	3,050千円																	
	実施目的	本協議会の幅広い事業を市民の皆様にご覧いただくための啓発活動として、広報誌「ぴーぷる」やHP等を利用し、本協議会のPRを図ると共に地域福祉についての啓発宣伝活動を推進する。																	
	中長期目標	本協議会の使命、事業内容を分かりやすく、興味、関心を持ってもらえる情報を届ける。																	
	令和5年度目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HPアクセス数</td> <td>17,232件</td> <td>9,298件</td> <td>21,000件</td> <td>25,800件</td> </tr> <tr> <td>ぴーぷる発行部数</td> <td>211,800部</td> <td>211,800部</td> <td>211,800部</td> <td>211,800部</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	HPアクセス数	17,232件	9,298件	21,000件	25,800件	ぴーぷる発行部数	211,800部	211,800部	211,800部
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標															
HPアクセス数	17,232件	9,298件	21,000件	25,800件															
ぴーぷる発行部数	211,800部	211,800部	211,800部	211,800部															
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報誌「ぴーぷる」の編集委員会を6班編成し、各班ごとに掲載内容等を検討し、市民の皆様に見て読んでもらえる広報誌の作成を目指す。 2 広報誌「ぴーぷる」やHPにバナー広告の掲載について検討する。 3 タイムリーな情報発信ができるように、新規にラインアカウントを取得し全職員がHP・ツイッター・インスタグラム等の操作方法を習得する。 4 民間メディアの広報媒体を積極的に活用し、効果的な情報発信を行う。 																	

地域福祉部門（ボランティア活動の推進）

No.	事業名	ボランティアセンター活動事業(ボランティア活動の充実)															
5	令和5年度予算	ボランティアセンター活動として 8,789千円															
	実施目的	<p>(ボランティアセンター活動) ボランティア活動に関する相談や情報提供、活動先の紹介を行うことを目的に、ボランティアコーディネーターが中心となって、ボランティア活動の啓発やきっかけづくり、またボランティア活動保険に関する相談と受付手続き等を行う。</p> <p>(地域福祉講座) 新 「ふくし」について学び体験し、一人ひとりがしあわせに暮らしていけるよう、自分のことや他の人に支えられてもらいながら笑顔で過ごせる大切さを学ぶ。また、講座終了後、ボランティア登録していただき地域福祉事業に協力していただくことを目的とする。また、講座の中で当会事業についても併せて紹介、説明をする。</p>															
	中長期目標	<p>ボランティア活動の充実を図る。 地域福祉活動に向けて協力してくださるボランティアを養成する。</p>															
	令和5年度目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し、ボランティア情報や事業の紹介とボランティアセンターの知名度を上げる。 2 地区サロン等へ積極的に出向き、地域の困りごと収集を行う。 3 市内4地区で(佐久・臼田・浅科・望月) さーくちゃんち(家)でごはんを食べようを開催する。 4 地域福祉講座を開催する。 <table border="1" data-bbox="448 1182 1323 1379"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボランティア団体数</td> <td>102団体</td> <td>429団体</td> <td>71団体</td> <td>90団体</td> </tr> <tr> <td>ボランティア登録者数</td> <td>3,192名</td> <td>3,996名</td> <td>1682名</td> <td>2,000名</td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	ボランティア団体数	102団体	429団体	71団体	90団体	ボランティア登録者数	3,192名	3,996名	1682名	2,000名
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標												
ボランティア団体数	102団体	429団体	71団体	90団体													
ボランティア登録者数	3,192名	3,996名	1682名	2,000名													
具体的な取組 (何をいつまでに)	<p>(ボランティアセンター活動)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 4月～令和6年3月：地区サロン等でボランティアセンターの紹介チラシを配布しボランティアセンターの知名度を上げる。 2 4月～令和6年3月：地区サロン等へ積極的に出向き、アセスメントシートを活用し地域の困りごとの情報収集をする。 3 4月～令和6年3月：「さーくちゃんち(家)でごはんを食べよう」を開催する。 <p>(地域福祉講座) 新</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 4月 : 講座の企画、チラシの作成をする。 2 6月 : 広報紙「ぴーぷる」やHP等を活用し地域福祉講座の周知を行い受講者の申込受付を行う。 3 7月 : 地域福祉講座を4回程開催する。 4 8月 : 講座終了後、当会職員とともに福祉体験教室やサロン活動等地域へ出向いて活動をする。 																

No.	事業名	災害ボランティア事業																																	
6	令和5年度予算	710千円																																	
	実施目的	<p>(災害ボランティア講座) もしもの災害時に、市民自らが防災意識をもってもらい知識習得により防災力を高めることを目的に開催する。 (災害ボランティアセンター設置運営事業) 市内において、地震、風水害等の甚大な災害が発生した際は、住民ボランティア並びに災害ボランティア登録者を受け入れ、関係機関との連絡、適正な情報収集・提供・ボランティアの需要と供給を調整するなど、迅速な対応を行うための佐久市災害ボランティアセンター(以下「災害VC」という。)を設置することを目的とする。</p>																																	
	中長期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・発災時に地域で活動ができるようにする。 ・災害発生時に災害VCを効率よく設置・運営する。 																																	
	令和5年度目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し講座の周知を行う。また災害ボランティア登録者に講座等の参加を促す。 2 研修会を青年会議所、佐久大学、ボランティア登録者等と開催する。(年1回) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>中止</td> <td>24名</td> <td>15名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>新規災害ボランティア登録者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4名</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	受講者数	中止	24名	15名	20名	新規災害ボランティア登録者数	0	0	4名	5名															
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																														
受講者数	中止	24名	15名	20名																															
新規災害ボランティア登録者数	0	0	4名	5名																															
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 4月：講座の企画、チラシ作成をする。 2 5月：広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し講座の周知を行う。 3 5月：受講者の申込受付を行う。 4 災害ボランティア講座(予定) 期日：6月24日(土)もしくは6月25日(日) 会場：佐久市福祉総合センター 内容：講義「住家に対するボランティア活動の意味」、ワークショップ 体験「安全な道具の使い方」 																																		
No.	事業名	育児・介護“助っ人”養成講座																																	
7	令和5年度予算	ファミリーサポート事業・介護助っ人事業に含む																																	
	実施目的	ファミリーサポート事業と介護助っ人事業を実施するために、支援会員を養成する。																																	
	中長期目標	登録支援会員を増やす。																																	
	令和5年度目標	<p>広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し講座の周知を行い、講座受講後、登録支援会員を増やす。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育児助っ人養成講座受講者数</td> <td>16名</td> <td>20名</td> <td>28名</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>育児支援会員(新規)登録者数</td> <td>11名</td> <td>12名</td> <td>4名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>介護助っ人養成講座受講者数</td> <td></td> <td>13名</td> <td>(28)名</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>介護支援会員(新規)登録者数</td> <td></td> <td>4名</td> <td>7名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>支援会員研修会受講者数</td> <td>30名</td> <td>0</td> <td>(28)名</td> <td>30名</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	育児助っ人養成講座受講者数	16名	20名	28名	30名	育児支援会員(新規)登録者数	11名	12名	4名	10名	介護助っ人養成講座受講者数		13名	(28)名	30名	介護支援会員(新規)登録者数		4名	7名	10名	支援会員研修会受講者数	30名	0	(28)名	30名
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																														
育児助っ人養成講座受講者数	16名	20名	28名	30名																															
育児支援会員(新規)登録者数	11名	12名	4名	10名																															
介護助っ人養成講座受講者数		13名	(28)名	30名																															
介護支援会員(新規)登録者数		4名	7名	10名																															
支援会員研修会受講者数	30名	0	(28)名	30名																															
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 5月：育児助っ人養成講座、介護助っ人養成講座の企画、チラシの作成をする。 2 6月：広報紙「ぴーぷる」やHP等を活用し介護助っ人養成講座の周知を行い受講者の申込受付を行う。 3 6月～7月：介護助っ人養成講座を3回開催する。アンケート調査を実施し、次年度の講座内容に反映する。 4 9月：広報紙「ぴーぷる」やHP等を活用し育児助っ人養成講座の周知を行い受講者の申込受付を行う。 5 11月～12月：育児助っ人養成講座を3回開催し、アンケート調査を実施する。 6 令和6年2月：登録支援会員を対象に支援会員研修会を開催する。 																																		

No.	事業名	お掃除大作戦ボランティア養成講座																												
8	令和5年度予算	ボランティアセンター活動に含む																												
	実施目的	地域のごみに関する問題を解決するために、ごみの分別方法についての講座を開催し、分別方法が分からない方への支援を行う。また、ごみ屋敷の片付けやごみ出しボランティアを養成する。																												
	中長期目標	ごみに関する問題の解決に向けて支援するボランティアを養成する。																												
	令和5年度目標	<p>広報誌「ぴーぷる」やHPの他に、SNSや報道機関でも講座のPRをする。またボランティア登録を増やす。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td></td> <td>21名</td> <td>8名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>ボランティア登録者数</td> <td></td> <td>9名</td> <td>0名</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	受講者数		21名	8名	15名	ボランティア登録者数		9名	0名	5名										
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																									
受講者数		21名	8名	15名																										
ボランティア登録者数		9名	0名	5名																										
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 4月：講座の企画、チラシの作成をする。 5月：広報紙「ぴーぷる」やHP等を活用しお掃除大作戦養成講座の周知を行い受講者の申込受付を行う。 6月～7月：お掃除大作戦ボランティア養成講座を2回開催し、アンケート調査を実施する。 																													
No.	事業名	安心コール事業																												
9	令和5年度予算	ボランティアセンター活動に含む																												
	実施目的	希望する70歳以上のひとり暮らし高齢者等に、ボランティアの方が電話による安否確認と話し相手を行う。																												
	中長期目標	ボランティアと連携し安心コール事業を推進する。																												
	令和5年度目標	<p>安心コールボランティアが電話による安否確認と話し相手を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>230日</td> <td>191日</td> <td>183日</td> <td>180日</td> </tr> <tr> <td>延べボランティア数</td> <td>226名</td> <td>152名</td> <td>174名</td> <td>170名</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>86名</td> <td>87名</td> <td>71名</td> <td>60名</td> </tr> <tr> <td>延べコール回数</td> <td>3,269回</td> <td>2,156回</td> <td>2,129回</td> <td>2,160回</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	実施日数	230日	191日	183日	180日	延べボランティア数	226名	152名	174名	170名	登録者数	86名	87名	71名	60名	延べコール回数	3,269回	2,156回	2,129回	2,160回
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																									
実施日数	230日	191日	183日	180日																										
延べボランティア数	226名	152名	174名	170名																										
登録者数	86名	87名	71名	60名																										
延べコール回数	3,269回	2,156回	2,129回	2,160回																										
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 4月～令和6年3月：ボランティアの方が電話による安否確認と話し相手を行う。 ※ひとり暮らし高齢者等を対象にした安否確認を行う事業があるため、令和5年度から新規希望者の受付は行わない。 																													

No.	事業名	お元気レター事業																						
10	令和5年度予算	ボランティアセンター活動に含む																						
	実施目的	ボランティアが描いた絵手紙を、希望する70歳以上のひとり暮らし高齢者等に郵送し、その絵手紙を通して高齢者の孤独感を解消し、安心して生活していただくために実施する。																						
	中長期目標	ボランティアと連携し、お元気レター事業を推進する。																						
	令和5年度目標	希望する70歳以上のひとり暮らし高齢者等に絵手紙を郵送する。																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数</td> <td>615名</td> <td>584名</td> <td>552名</td> <td>570名</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>1,839名</td> <td>2,215名</td> <td>1,839名</td> <td>2,280名</td> </tr> <tr> <td>ボランティア数</td> <td>76名</td> <td>86名</td> <td>64名</td> <td>70名</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	登録者数	615名	584名	552名	570名	延べ利用者数	1,839名	2,215名	1,839名	2,280名	ボランティア数	76名	86名	64名
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																				
登録者数	615名	584名	552名	570名																				
延べ利用者数	1,839名	2,215名	1,839名	2,280名																				
ボランティア数	76名	86名	64名	70名																				
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 4月～令和6年3月：ボランティアグループ、個人ボランティアから提供いただいた絵手紙を、希望する70歳以上のひとり暮らし高齢者等に郵送する。 2 4月：対象者の見直しを依頼する。 3 4月～令和6年3月：ひとり暮らし高齢者等見守り事業利用者へも絵手紙を添える。 																							

地域福祉部門（各種相談体制の充実）

No.	事業名	生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）																																							
11	令和5年度予算	1,397千円																																							
	実施目的	長野県社会福祉協議会の委託を受けて、低所得世帯や障がい者、高齢者世帯等に対し、経済的自立と生活意欲の助長及び社会参加の促進を図る。自立相談支援機関（まいさぼ佐久市）と連携を図りながら実施する。																																							
	中長期目標	各種相談業務との情報共有や連携を図る。																																							
	令和5年度目標	<p>○経済的な困りごとでの相談には引き続き貸付で対応し、他の生活課題に対しては自立支援機関などを紹介・連携することで対応する。</p> <p>○コロナ特例貸付の償還が開始されており、経済的な困りごとへの相談増加が予想されるため、関連機関と連携しフォローアップを行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸付件数</td> <td>421件</td> <td>578件</td> <td>70件</td> <td>60件</td> </tr> <tr> <td>貸付金額</td> <td>104,839,000円</td> <td>156,399,000円</td> <td>30,000,000円</td> <td>20,000,000円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【コロナ特例貸付】</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>償還開始</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>395件</td> <td>60,600,000円</td> <td>R5.1～(R2～R3分) R6.1～(R4分)</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>181件</td> <td>90,304,000円</td> <td>R5.1～(R2～R3分) R6.1～(R4分)</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金(延長)</td> <td>26件</td> <td>11,583,000円</td> <td>R6.1～</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金(再貸付)</td> <td>30件</td> <td>14,980,000円</td> <td>R7.1～</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>632件</td> <td>177,467,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度見込	貸付件数	421件	578件	70件	60件	貸付金額	104,839,000円	156,399,000円	30,000,000円	20,000,000円	【コロナ特例貸付】	件数	金額	償還開始	緊急小口資金	395件	60,600,000円	R5.1～(R2～R3分) R6.1～(R4分)	総合支援資金	181件	90,304,000円	R5.1～(R2～R3分) R6.1～(R4分)	総合支援資金(延長)	26件	11,583,000円	R6.1～	総合支援資金(再貸付)	30件	14,980,000円	R7.1～	総合計	632件	177,467,000円	
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度見込																																				
貸付件数	421件	578件	70件	60件																																					
貸付金額	104,839,000円	156,399,000円	30,000,000円	20,000,000円																																					
【コロナ特例貸付】	件数	金額	償還開始																																						
緊急小口資金	395件	60,600,000円	R5.1～(R2～R3分) R6.1～(R4分)																																						
総合支援資金	181件	90,304,000円	R5.1～(R2～R3分) R6.1～(R4分)																																						
総合支援資金(延長)	26件	11,583,000円	R6.1～																																						
総合支援資金(再貸付)	30件	14,980,000円	R7.1～																																						
総合計	632件	177,467,000円																																							
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 新規の貸付については相談者の生活状況を把握するために丁寧な相談を行い、困りごと内容によっては他機関へ繋ぎ連携を図りながら支援をする。(通年) 令和5年1月よりコロナ特例貸付の償還が開始されているため、県社協・生活困窮者自立相談支援機関などと連携し借受人の困りごとへの対応を積極的に行う。(通年) 																																								
No.	事業名	日常生活自立支援事業（県社協受託事業）																																							
12	令和5年度予算	3,209千円																																							
	実施目的	長野県社会福祉協議会の委託を受け、佐久市、南佐久管内の（南相木村、北相木村、南牧村）基幹的社協として、判断能力に不安がある認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を支援する。																																							
	中長期目標	各種相談業務との情報共有や連携を図る。																																							
	令和5年度目標	<p>県社協や市、地域包括支援センター等の関係機関と情報の共有や連携を図り、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を支援する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>3,542件</td> <td>3,500件</td> <td>3,700件</td> <td>3,800件</td> </tr> <tr> <td>契約件数</td> <td>51件</td> <td>50件</td> <td>53件</td> <td>55件</td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	相談件数	3,542件	3,500件	3,700件	3,800件	契約件数	51件	50件	53件	55件																								
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																																				
相談件数	3,542件	3,500件	3,700件	3,800件																																					
契約件数	51件	50件	53件	55件																																					
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 4月：生活支援員との雇用契約を行う。 5月～7月：町村社協に対し事業説明を行い事務局移管について検討していただく。（南相木村、北相木村、南牧村） 8月～9月：生活支援員を対象に研修会を開催する。 4月～令和5年3月：契約件数や個別ケースの中身を把握しながら、生活支援員を増やす。 																																								

No.	事業名	生活困窮者自立支援事業（市受託事業）																							
13	令和5年度予算	24,000千円																							
	実施目的	生活困窮者自立支援法に基づき、市内に居住する生活困窮者などが困窮状態から早期に脱却するため、支援対象者の自立と尊厳を確保しつつその状況に応じて包括的かつ継続的な支援を実施するとともに、地域における早期把握のため、ネットワークを構築し、支援対象者の自立・就労支援の促進を図る。																							
	中長期目標	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携を強化し、課題解決につながる支援体制を構築する。 企業との連携を図り、体験就労を受け入れていただける企業開拓を進める。 社会的な居場所づくりを進め、すでに実施している団体と連携を深める。 																							
	令和5年度目標	<ul style="list-style-type: none"> 体験就労受入先企業の新規開拓目標 3件 「無料職業紹介事業」の申請を目指す 体験就労を受け入れていただける企業開拓を進めるために青年会議所等を通して企業との連携を目指す <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th colspan="2">R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規相談受付件数</td> <td>260件</td> <td>270件</td> <td colspan="2">270件</td> </tr> <tr> <td>プラン作成件数</td> <td>60件</td> <td>70件</td> <td colspan="2">60件</td> </tr> <tr> <td>一般就労者数</td> <td>18件</td> <td>30件</td> <td colspan="2">30件</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標		新規相談受付件数	260件	270件	270件		プラン作成件数	60件	70件	60件		一般就労者数	18件	30件	30件	
	年度 項目	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
新規相談受付件数	260件	270件	270件																						
プラン作成件数	60件	70件	60件																						
一般就労者数	18件	30件	30件																						
具体的な取組 (何をいつまでに)	<p>【基本的な活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自立相談支援事業に基づく相談支援の実施 2 自立相談支援の機能強化として、アウトリーチによる相談支援 3 住居確保給付金事業、その他生活困窮者自立支援法に基づく任意事業の相談支援 4 家計改善支援事業との連携強化のため、まいさぼ相談員が業務を兼務する。 5 必要に応じて、食糧支援を行う。 6 生活福祉資金の貸付相談に同席し、必要に応じて自立支援を行う。 7 支援課題に応じた関係機関に繋げることで、包括的な支援を行う。 8 支援調整会議の開催（毎月1回） 																								
No.	事業名	家計改善支援事業（市受託事業）																							
14	令和5年度予算	925千円																							
	実施目的	生活困窮者に対し、家計の状況を「見える化」し、利用者の家計管理の意欲を引き出す改善相談を行い、生活の早期再生を図れるよう支援する。																							
	中長期目標	自立相談支援機関「まいさぼ佐久市」が業務を兼務することで、生活状況の把握を行い事業の利用促進を図る。																							
	令和5年度目標	<p>まいさぼ佐久市が業務の兼務を行い、市や関係機関と情報の共有や連携を図り、家計の状況を「見える化」し、利用者の家計管理の意欲を引き出す改善相談を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ相談件数</td> <td>82件</td> <td>115件</td> <td>140件</td> <td>150件</td> </tr> <tr> <td>プラン件数</td> <td>8件</td> <td>2件</td> <td>6件</td> <td>8件</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ相談件数	82件	115件	140件	150件	プラン件数	8件	2件	6件	8件					
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
延べ相談件数	82件	115件	140件	150件																					
プラン件数	8件	2件	6件	8件																					
具体的な取組 (何をいつまでに)	<p>【基本的な活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 複合的な生活課題がある中で、継続的な相談をしながら家計管理意欲を引き出すための課題整理を関係機関と連携して行う。 2 支援プランを立て家計表を作成しながら家計の問題点を見える化し、課題解決に向けて相談者自身が考え行動できるように、寄り添いながら支援を行う。 																								

No.	事業名	さく成年後見支援センター運営事業（広域連合受託事業）																							
15	令和5年度予算	18,691千円																							
	実施目的	佐久広域連合の委託を受け、佐久圏域11市町村、福祉関係者等からの成年後見制度に関する二次相談及び利用支援を行う。また、経済的理由等で、後見人候補者が得られない方の法人後見受任を行い、権利擁護の促進を図る。																							
	中長期目標	中核機関としての機能強化と人材育成を行う。																							
	令和5年度目標	中核機関職員向け研修の受講等を通して、人材育成を図り、中核機関としての機能・体制を整備する。また、制度の普及啓発のため、関係機関や地域に出向き出前講座を開催し、周知を図る。																							
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 中核機関としての役割分担確認と、地域連携ネットワーク・相談体制についての協議（運営協議会） 2 福祉関係職員向け研修会または住民向け研修会の開催、佐久圏域成年後見中核機関連絡会を開催する。 																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年度</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談支援件数</td> <td>577件</td> <td>600件</td> <td>620件</td> <td>650件</td> </tr> <tr> <td>法人後見受任者</td> <td>23名</td> <td>27名</td> <td>38件</td> <td>40件</td> </tr> </tbody> </table>				項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	相談支援件数	577件	600件	620件	650件	法人後見受任者	23名	27名	38件	40件					
項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
相談支援件数	577件	600件	620件	650件																					
法人後見受任者	23名	27名	38件	40件																					
No.	事業名	結婚相談事業・婚活講座																							
16	令和5年度予算	702千円																							
	実施目的	出逢いの機会が少ない結婚を希望する男女に、出逢いの場を提供する。登録者を対象に婚活講座を開催し、コミュニケーションの取り方や身だしなみ等について学び自分磨きをし、婚活パーティー等へ送り出す。																							
	中長期目標	登録者の増加を目指し、成婚件数を上げる。																							
	令和5年度目標	婚活講座を開催することで、新規登録者の増加を目指し成婚件数を上げる。																							
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 4月～令和6年3月：結婚相談所の開設をする。 2 4月：広報誌「ぴーぷる」やHP、報道機関等で相談所の周知を行う。 3 8月：婚活講座の周知を行う。 4 9月下旬：婚活講座を開催し、アンケート調査を実施する。 婚活講座（予定） 期日：6月11日（日）、9月10日（日） 会場：佐久市福祉総合センター 内容：話し上手になるためには。男女協働「パラスポーツ体験」 対象者：①原則、結婚相談所登録者 定員 男女各15名 ②一般公募 5 10月：アンケート調査結果を集計し婚活講座について分析を行う。 6 4月・10月：結婚相談員会議を開催し情報交換を行う。 																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年度</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ相談件数</td> <td>204件</td> <td>123件</td> <td>133件</td> <td>200件</td> </tr> <tr> <td>見合い件数</td> <td>28件</td> <td>26件</td> <td>25件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>成婚数</td> <td>2組(内マッチング1組)</td> <td>1組</td> <td>1組</td> <td>1組</td> </tr> </tbody> </table>				項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ相談件数	204件	123件	133件	200件	見合い件数	28件	26件	25件	30件	成婚数	2組(内マッチング1組)	1組	1組	1組
項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
延べ相談件数	204件	123件	133件	200件																					
見合い件数	28件	26件	25件	30件																					
成婚数	2組(内マッチング1組)	1組	1組	1組																					

地域福祉部門（地域福祉活動の推進）

No.	事業名	ふれあいいきいきサロン事業（世話人交流会事業含む）																							
17	令和5年度予算	1,587千円																							
	実施目的	（ふれあいいきいきサロン事業） 地区の集会施設等を利用して、高齢者等を対象に地域での孤立化、閉じこもり予防、認知症予防を目的に区単位でサロンを開催する。また、本協議会の役割としては、助成金交付やサロン立ち上げ支援、プログラム内容の相談や講師紹介等をする。 （世話人交流会事業） 世話人の資質向上と世話人同士の情報交換のために開催する。																							
	中長期目標	市内全区でサロンが実施できるように積極的に各区へ出向く。																							
	令和5年度目標	各区対象に、ふれあいいきいきサロン事業について説明会を開催し、開催を希望する区を対象に出前講座を実施する。																							
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月～令和6年3月：地区サロンへ出向きアセスメントシートをもとに、地域の困りごとの情報収集をする。 2 4月：出前講座のチラシを配布し未開催地区への呼びかけを行う。 3 6月：各区役員等への説明会を開催する。 4 9月：サロンの開催状況について確認を行う。 5 令和6年2月～3月：各地区で世話人交流会を開催する。																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催区数</td> <td>38区</td> <td>39区</td> <td>40区</td> <td>80区</td> </tr> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>1,971名</td> <td>1,786名</td> <td>2,300名</td> <td>4,800名</td> </tr> <tr> <td>新規立ち上げ区数</td> <td>0区</td> <td>0区</td> <td>1区</td> <td>8区</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	開催区数	38区	39区	40区	80区	延べ参加者数	1,971名	1,786名	2,300名	4,800名	新規立ち上げ区数	0区	0区	1区	8区
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
開催区数	38区	39区	40区	80区																					
延べ参加者数	1,971名	1,786名	2,300名	4,800名																					
新規立ち上げ区数	0区	0区	1区	8区																					
No.	事業名	ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」（育児支援）																							
18	令和5年度予算	280千円																							
	実施目的	地域で誰もが安心して助け合いながら、生活ができる地域づくりを目指して、育児支援が必要な家庭に対し、支援会員が有償で支援し地域で安心して生活できる地域づくりを推進する。																							
	中長期目標	子育て支援の充実を図る。																							
	令和5年度目標	広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し事業の周知及び育児支援会員の募集を行う。																							
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月～令和6年3月：広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し事業の周知を行う。 ：育児支援会員の募集を行う。 2 4月～9月：乳幼児一時預かり事業開始のため準備を行う。 3 4月～5月：ファミリーサポートセンター化に向けて行政へ依頼する。 4 5月～12月：乳幼児一時預かり事業を実施する。 5 令和6年2月：育児支援会員研修会を開催する。																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>9名</td> <td>19名</td> <td>16名</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>延利用時間</td> <td>338時間</td> <td>263時間</td> <td>260時間</td> <td>400時間</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	9名	19名	16名	30名	延利用時間	338時間	263時間	260時間	400時間					
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
利用者数	9名	19名	16名	30名																					
延利用時間	338時間	263時間	260時間	400時間																					

No.	事業名	介護助っ人事業（介護支援活動）																						
19	令和5年度予算	49千円																						
	実施目的	地域で誰もが安心して助け合いながら、生活ができる地域づくりを目指して、介護支援が必要な家庭に対し、支援会員が有償で支援し地域で安心して生活できる地域づくりを推進する。																						
	中長期目標	介護支援の充実を図る。																						
	令和5年度目標	<p>広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し事業の周知及び介護支援会員の募集を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年度</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>36名</td> <td>24名</td> <td>15名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>延利用時間</td> <td>663時間</td> <td>501時間</td> <td>400時間</td> <td>450時間</td> </tr> </tbody> </table>				項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	36名	24名	15名	20名	延利用時間	663時間	501時間	400時間	450時間				
項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																				
利用者数	36名	24名	15名	20名																				
延利用時間	663時間	501時間	400時間	450時間																				
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 4月～令和6年3月：広報誌「ぴーぷる」やHP等を活用し事業の周知を行う。 4月～令和6年3月：介護支援会員の募集を行う。 令和6年2月：介護支援会員研修会を開催する。 																							
No.	事業名	敬老会助成																						
20	令和5年度予算	15,813千円																						
	実施目的	地域福祉活動を支える組織の活性化を図ることを目的に、敬老事業を実施した区または公民館へ、本協議会の「敬老会助成金交付要綱」に基づき、経費の一部を助成する。70歳以上の高齢者一人当たり600円（市300円＋社協300円）の助成を行っている。																						
	中長期目標	敬老会助成のための財源確保と助成対象者年齢等の見直しを図る。																						
	令和5年度目標	<p>助成金交付申請手続きの簡略化により申請者の負担を減らすことで、敬老事業に積極的に取り組んでいただくようにする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年度</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成者数</td> <td>21,978名</td> <td>22,434名</td> <td>22,618名</td> <td>26,089名</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>13,112,902円</td> <td>13,379,525円</td> <td>13,535,975円</td> <td>13,535,975円</td> </tr> <tr> <td>(内)社協助成額</td> <td>6,556,451円</td> <td>6,689,676円</td> <td>7,751,100円</td> <td>6,767,900円</td> </tr> </tbody> </table>				項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	助成者数	21,978名	22,434名	22,618名	26,089名	助成額	13,112,902円	13,379,525円	13,535,975円	13,535,975円	(内)社協助成額	6,556,451円	6,689,676円	7,751,100円
項目 \ 年度	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																				
助成者数	21,978名	22,434名	22,618名	26,089名																				
助成額	13,112,902円	13,379,525円	13,535,975円	13,535,975円																				
(内)社協助成額	6,556,451円	6,689,676円	7,751,100円	6,767,900円																				
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 7月より申請手続きが行えるよう準備し、9月の敬老の日までに助成金の支払ができるようにする。 																							

No.	事業名	社会福祉大会																							
21	令和5年度予算	531千円																							
	実施目的	地域の福祉課題を取り上げ、解決するため、式典・表彰・実践発表・講演会等を通して、地域福祉活動への関心を深めることを目的に開催する。（市と共催）																							
	中長期目標	幅広い世代が参加できる社会福祉大会の開催を目指す。																							
	令和5年度目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>196人</td> <td>400人</td> </tr> <tr> <td>会長表彰・感謝状</td> <td>8名</td> <td>10名</td> <td>13名・1団体</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>会長表彰(団体)</td> <td>6団体</td> <td>1団体</td> <td>1団体</td> <td>5団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>実践発表では、市内の社会福祉普及校や大学等の発表ができるよう取り組む。</p>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	参加者数	中止	中止	196人	400人	会長表彰・感謝状	8名	10名	13名・1団体	10名	会長表彰(団体)	6団体	1団体	1団体	5団体
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																				
参加者数	中止	中止	196人	400人																					
会長表彰・感謝状	8名	10名	13名・1団体	10名																					
会長表彰(団体)	6団体	1団体	1団体	5団体																					
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 10月の開催を目指し、開催方法について市と協議を進める。 実践発表の方法を年度当初に検討し、若い年齢層が運営に関われるような大会を目指す。 被表彰者の選出について、6月に実施する市の高齢者実態調査に合わせて民生児童委員に依頼する。併せて、包括支援センターへも照会をかけていく。 																								
No.	事業名	佐久ふれあい広場																							
22	令和5年度予算	ボランティアセンター活動に含む																							
	実施目的	障がいの有無、老若男女を問わず、多くの人と出会い・ふれあい・語り合いを通して、誰もが優しい心をもって、お互いに支え合える住みよい地域づくりを一緒に考える場とする。																							
	中長期目標	事業周知の工夫を図る。																							
	令和5年度目標	<p>開催チラシを作成し、多くの来場者にお越しいただけるよう、報道機関へ依頼し事業のPRを行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>10月15日</td> </tr> <tr> <td>実行委員数</td> <td>38名</td> <td>70名</td> <td>81名</td> <td>90名</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1,000名</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	開催日	中止	中止	中止	10月15日	実行委員数	38名	70名	81名	90名	来場者数	-	-	-	1,000名
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																				
開催日	中止	中止	中止	10月15日																					
実行委員数	38名	70名	81名	90名																					
来場者数	-	-	-	1,000名																					
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 5月下旬：第1回実行委員会を開催する。 9月上旬：第2回実行委員会を開催する。 9月下旬～10月上旬：報道機関へ事業のPRを行う。 開催日・会場（予定） 日 時：10月15日（日）午前10時00分～正午 会 場：あいとびあ白田 																								

No.	事業名	地域福祉活動計画策定評価事業																							
23	令和5年度予算	地域福祉事業として 346千円																							
	実施目的	市の第三次地域福祉計画と整合を図りつつ、「人と人がつながり支え合う地域づくり」を基本理念として、計画進行管理を定期的に評価・分析を行う。																							
	中長期目標	評価分析をし事業を進める。																							
	令和5年度目標	令和4年度事業について評価・分析をし次年度事業に取り組む。																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作成状況</td> <td rowspan="2">第三次評価分析</td> <td>第三次評価分析</td> <td>第三次評価分析</td> <td>第三次評価分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第四次策定タイムスケジュール作成</td> <td>第四次地域福祉活動計画策定</td> <td>第四次地域福祉活動計画事業状況について</td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	作成状況	第三次評価分析	第三次評価分析	第三次評価分析	第三次評価分析		第四次策定タイムスケジュール作成	第四次地域福祉活動計画策定	第四次地域福祉活動計画事業状況について									
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
作成状況	第三次評価分析	第三次評価分析	第三次評価分析	第三次評価分析																					
		第四次策定タイムスケジュール作成	第四次地域福祉活動計画策定	第四次地域福祉活動計画事業状況について																					
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<p>1 6月：佐久市地域福祉活動計画策定評価部会（予定） 期日：6月1日（木）会場：佐久市福祉総合センター 内容：第三次地域福祉活動計画策定評価について 第四次地域福祉活動計画について 出席者：部員</p> <p>2 7月：第三次地域福祉活動計画策定評価結果については、社協全職員に周知する。</p>																							
No.	事業名	フードライブ事業																							
24	令和5年度予算	84千円																							
	実施目的	家庭や職場に眠っている食品を集め、「まいさぼ佐久市」等を通じて、食糧を必要としている方に食糧の支援を行う。また「さーくちゃんち（家）でごはんを食べよう」への食糧提供も行う。																							
	中長期目標	生活困窮者や「さーくちゃんち（家）でごはんを食べよう」等に食糧の提供をする。																							
	令和5年度目標	広報誌「ぴーぷる」やHPの他、SNSや報道機関でも事業の周知を行い、多くの食品を集め生活困窮者等へ食糧支援をする。																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協力者数</td> <td></td> <td>123名</td> <td>121名</td> <td>150名</td> </tr> <tr> <td>食品点数</td> <td></td> <td>3,840点</td> <td>4,079点</td> <td>4,000点</td> </tr> <tr> <td>延べボランティア数</td> <td></td> <td>17名</td> <td>8名</td> <td>15名</td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	協力者数		123名	121名	150名	食品点数		3,840点	4,079点	4,000点	延べボランティア数		17名	8名	15名			
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																					
協力者数		123名	121名	150名																					
食品点数		3,840点	4,079点	4,000点																					
延べボランティア数		17名	8名	15名																					
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<p>1 4月～令和6年3月：年間を通して事業を実施する。 平日受付場所：社協本所・各支所 日曜受付場所：佐久市福祉総合センター (5月・7月・9月・11月) ：広報誌「ぴーぷる」やHPの他にSNSや報道機関で事業開催の周知を行う。</p>																							

No.	事業名	地区社会福祉協議会事業												
25	令和5年度予算	1,099千円												
	実施目的	地区社会福祉協議会は、地域住民に最も身近な社協として「地域福祉活動」を支援し、共に支え合う地域づくりのため、市内7地区に地区社会福祉協議会を設置している。												
	中長期目標	支え合う地域社会を構成する。												
	令和5年度目標	7地区社協の地区長を対象に情報交換会を開催し、情報の共有を行い、事業に対する意見等を伺う。												
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td colspan="4">総会・研修会・高齢者お楽しみ会・世代間交流会等</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> 4月下旬～5月下旬：7地区社会福祉協議会で総会を開催する。 6月下旬：7地区社会福祉協議会地区長、副地区長を対象に、地区社会福祉協議会情報交換会、合同研修会を開催する。 令和6年1月～3月：次年度事業について検討会を開催する。 令和6年3月：7地区社会福祉協議会会計監査を行う。 				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	事業内容	総会・研修会・高齢者お楽しみ会・世代間交流会等		
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標										
事業内容	総会・研修会・高齢者お楽しみ会・世代間交流会等													
No.	事業名	希望の旅事業												
26	令和5年度予算	地域福祉事業として 346千円												
	中長期目標	事業の継続について見直しを行う。												
	令和5年度目標	広報誌「ぴーふる」やHPで事業の周知を行い、参加を促す。												
	具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 5月：広報誌「ぴーふる」やHP等を活用し事業の周知を行う。 6月：希望の旅事業（予定） 行き先：県内、日帰り 募集人員：20名 8月：事業継続について検討会を開催する。 												

No.	事業名	共同募金										
27	令和5年度予算	1,413千円										
	実施目的	社会福祉法第112条に規定する、地域福祉を推進するため寄付金を募集し社会福祉事業を運営する者に配分することを目的とする。 社協のモデル定款に、市区町村社協が取り組むべき事業として掲載され、長野県では「長野県共同募金会共同募金委員会業務に関する申し合わせ事項」を締結し業務を行っている。										
	中長期目標	共同募金の配分金の使い道を多くの市民へ周知し、配分金の申請や募金協力について理解を得る。										
	令和5年度目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>募金金額</td> <td>15,199,386円</td> <td>15,465,908円</td> <td>14,500,000円</td> <td>15,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	募金金額	15,199,386円	15,465,908円	14,500,000円	15,000,000円
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標							
募金金額	15,199,386円	15,465,908円	14,500,000円	15,000,000円								
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 7月までに応募団体を決め、10月からの募金募集時には、団体と事業を明記して市民の皆様にご理解いただき募金を集められるように進める。 市内の希望する社会福祉事業者へ配分ができるよう規程の整備を進める。 											
No.	事業名	高齢者緊急時連絡票の配布										
28	令和5年度予算	地域福祉事業として 346千円										
	実施目的	安心して暮らせる地域づくりを促進するため、市内の70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、訪問者が緊急時に家族や関係機関へ速やかに連絡するための「緊急時連絡票」を民生児童委員の協力を得て希望者へ配布する。										
	中長期目標	民生児童委員、区長等との連携強化を図り、ひとり暮らし高齢者の暮らしを守る。										
	令和5年度目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布枚数</td> <td>751枚</td> <td>464枚</td> <td>664枚</td> <td>2,000枚</td> </tr> </tbody> </table>	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	配布枚数	751枚	464枚	664枚	2,000枚
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標							
配布枚数	751枚	464枚	664枚	2,000枚								
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 年1回、民生児童委員に依頼し、ひとり暮らし高齢者宅へ連絡票（改善した様式）を配布する。 区長会や民生児童委員会等に、地域で支え合う協力体制を呼びかける。 ひとり暮らし高齢者の実態と新規該当希望者の把握に努める。 広報誌「ぴーぷる」やHPに、この事業を掲載し市民に周知する。 他の高齢者等見守り事業と連携した事業展開ができるよう協議を行う。 											

No.	事業名	ひとり暮らし高齢者等見守り事業												
29	令和5年度予算	6,400千円												
	実施目的	民生児童委員が、乳酸菌飲料をお届けしながら、70歳以上のひとり暮らし高齢者等の安否確認や話し相手などになることで「地域の見守り」を行う。												
	中長期目標	民生児童委員と連携をし地域の見守り活動を推進する。												
	令和5年度目標	本協議会が事業を実施していることを利用者、民生児童委員へPRする。 <table border="1" data-bbox="443 660 1334 815"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ訪問者数</td> <td>1,232名</td> <td>9,003名</td> <td>9,200名</td> <td>9,500名</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ訪問者数	1,232名	9,003名	9,200名
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標										
延べ訪問者数	1,232名	9,003名	9,200名	9,500名										
具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月～令和6年3月：月1回、ひとり暮らし高齢者等見守り事業を実施する。 乳酸菌飲料を配布していただく際に、おたよりや利用者に日常生活の中で役立つチラシ等を同時に配布し情報提供を行う。													
No.	事業名	バリアフリーマップ事業												
30	令和5年度予算	地域福祉事業として 346千円												
	実施目的	障がい者や高齢者、乳幼児連れの方などが、安心して街に出て行動範囲を拡大できるよう、市内の公共施設や商業施設等のバリアフリー情報をHPで提供する。												
	中長期目標	商業施設等の調査と掲載について充実を図る。												
	令和5年度目標	広報誌「ぴーぷる」やHPの他、SNSや報道機関で事業の周知を行う。 <table border="1" data-bbox="443 1603 1334 1758"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規登録</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	新規登録	2	0	0
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標										
新規登録	2	0	0	3										
具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月上旬：HPの他、SNSや報道機関で事業の周知を行う。 2 5月上旬：社会福祉普及校連絡会議で事業の紹介をする。 3 6月：事業の取り組みについて見直しを行う。 3 12月：法人募金依頼時にバリアフリーマップへの掲載について呼びかけを行う。													

地域福祉部門（福祉教育事業の充実）

No.	事業名	社会福祉普及校（福祉体験教室・福祉教材用DVD貸出）事業																			
31	令和5年度予算	1, 175千円																			
	実施目的	<p>○児童、生徒、学生が、体験を通して社会福祉の理解と関心を高め、日常生活の中に思いやりの心を育むための活動を行っている小学校、中学校、高等学校、大学等へ1校30,000円の助成を行う。</p> <p>○小・中・高校生等を対象に、障がいのある方の講話や車いす、手話、点字体験等を行う福祉体験教室を開催し、福祉教材DVDを活用し福祉に対する理解を深め、思いやりの心を育む学習を行う。</p>																			
	中長期目標	<p>社会福祉普及校：全校指定を目指す。</p> <p>福祉体験教室：企業やボランティアグループ等でも実施する。</p> <p>福祉教材用DVD貸出：各学校等に、福祉体験教室の事前学習会としてDVDの活用をすすめる。</p>																			
	令和5年度目標	<p>社会福祉普及校連絡会議を開催し、事業の説明を行う。また、ボランティアグループ等を対象に福祉体験教室を開催する。</p> <table border="1" data-bbox="446 795 1321 1014"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成校</td> <td>22校</td> <td>23校</td> <td>22校</td> <td>25校</td> </tr> <tr> <td>体験教室開催校</td> <td>10校</td> <td>12校</td> <td>8校</td> <td>12校</td> </tr> </tbody> </table>					年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	助成校	22校	23校	22校	25校	体験教室開催校	10校	12校	8校	12校
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																
助成校	22校	23校	22校	25校																	
体験教室開催校	10校	12校	8校	12校																	
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 5月上旬：社会福祉普及校連絡会議を開催する。 5月中旬～7月：社会福祉普及校申請書の受付を行う。 5月～令和6年3月：希望する学校等へ出向き福祉体験教室を実施する。 5月：佐久ふれあい広場実行委員会でボランティアグループ等へ福祉体験実施について、呼びかけを行う。 年間を通じて、ボランティアグループ、企業で福祉体験教室を開催していただくよう呼びかけを行う。 令和6年2月～3月：社会福祉普及校事業報告書の受付を行う。 																				

地域福祉部門（団体事務）

No.	事業名	日本赤十字社長野県支部佐久市地区
32	実施目的	日本赤十字社長野県支部と連携し、日赤活動資金の募集、義援金、救援金の受付、また災害救護活動の支援や赤十字奉仕団事業を推進する。
No.	事業名	佐久市赤十字奉仕団
33	実施目的	赤十字の博愛人道の精神に基づき、明るく住みよい社会を築き上げていくための地域社会での奉仕活動に取り組む。また、災害時に備え、行政や自治会等と連携した防災啓発プログラム等の研修に取り組む。
No.	事業名	佐久市シニアクラブ連合会
34	実施目的	仲間づくりをとおして生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、その知識や経験を活かして、地域の諸団体と共同し、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努める活動を行う。
No.	事業名	佐久市戦没者遺族会
35	実施目的	共通の境遇に生きる同志的結束を図り、英霊の顕彰及び戦没者遺族の福祉の向上並びに、会員相互の親睦を図るとともに、地域社会に役立つよう戦史を正しく学び、後世に継承すべく平和活動や事業を行う。

施設管理・運営部門

No.	事業名	佐久市福祉総合センター																		
36	令和5年度予算	4,200千円																		
	実施目的	福祉団体及びボランティアグループに会議室を無料で開放し、活動の活性化とボランティアの育成を図る。社協所有の施設を拠点として、多くのボランティアグループ等に使用していただくことで幅広い世代間の交流、情報交換、協働活動を図り新たな活動の展開を促す。																		
	中長期目標	幅広い世代が使用できるよう利用促進を図る。																		
	令和5年度目標	広報誌「ぴーぷる」やHP等で施設の紹介を行い、ボランティアグループや福祉団体等の施設活用を活発にする。 <table border="1" data-bbox="461 759 1337 965"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>4,610人</td> <td>4,161人</td> <td>5,500人</td> <td>7,000人</td> </tr> <tr> <td>利用グループ数</td> <td>594団体</td> <td>493団体</td> <td>650団体</td> <td>700団体</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	4,610人	4,161人	5,500人	7,000人	利用グループ数	594団体	493団体	650団体	700団体
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標															
利用者数	4,610人	4,161人	5,500人	7,000人																
利用グループ数	594団体	493団体	650団体	700団体																
具体的な取組 (何をいつまでに)	1 5月：施設活用紹介等を広報誌「ぴーぷる」やHPに掲載する。 ：佐久市ボランティアセンターとして幅広い世代に施設を利用していただく。 2 6月～令和6年3月：修繕箇所の実施をする。																			
No.	事業名	佐久市老人福祉センター「長寿閣」																		
37	令和5年度予算	18,600千円																		
	実施目的	市内の高齢者（60歳以上）の生活、健康相談等各種相談に応じ、健康の増進、教養の向上、その他レクリエーション活動の増進と、各種講座の会場場所として使用する。																		
	中長期目標	高齢者に必要とされる施設運営を行い、継続をする。																		
	令和5年度目標	広報誌「ぴーぷる」やHP等で施設の紹介を行い施設活用を活発にする。 <table border="1" data-bbox="461 1704 1337 1910"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>9,268人</td> <td>6,273人</td> <td>4,500人</td> <td>6,000人</td> </tr> <tr> <td>入浴利用者数</td> <td>7,187人</td> <td>4,415人</td> <td>3,500人</td> <td>5,000人</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	9,268人	6,273人	4,500人	6,000人	入浴利用者数	7,187人	4,415人	3,500人	5,000人
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標															
利用者数	9,268人	6,273人	4,500人	6,000人																
入浴利用者数	7,187人	4,415人	3,500人	5,000人																
具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月～令和6年3月：市の運営事業負担金による運営する。 2 5月～令和6年3月：修繕箇所の実施を行う。																			

No.	事業名	佐久市臼田老人福祉センター																		
38	令和5年度予算	1,600千円																		
	実施目的	市内の高齢者（60歳以上）の生活、健康相談等各種相談に応じ、健康の増進、教養の向上、その他、レクリエーション活動の増進と各種講座の会場場所として使用する。																		
	中長期目標	高齢者に必要とされる施設運営を行い、継続をする。																		
	令和5年度目標	広報誌「ぴーふる」やHP等で施設の紹介を行い施設活用につなげる。																		
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月～令和6年3月：市の運営事業負担金による運営する。 2 6月～令和6年3月：修繕箇所の実施を行う。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>596人</td> <td>457人</td> <td>200人</td> <td>250人</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	596人	457人	200人	250人					
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																
利用者数	596人	457人	200人	250人																
No.	事業名	佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田																		
39	令和5年度予算	35,800千円																		
	実施目的	地域における総合福祉及びふれあい拠点として市民の福祉と意識の高揚を図ることを目的に管理運営を行う。																		
	中長期目標	総合福祉施設として施設管理運営を行う。																		
	令和5年度目標	<ul style="list-style-type: none"> 年間貸館見込利用者数 40,000人 年間お風呂見込利用者数 10,000人 （新型コロナウイルス感染症の感染状況により増減あり）																		
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月～令和6年3月：市の指定管理協定による運営する。 2 6月～令和6年3月：修繕箇所の実施を行う。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>32,379人</td> <td>31,227人</td> <td>36,000人</td> <td>40,000人</td> </tr> <tr> <td>入浴利用者数</td> <td>7,998人</td> <td>6,848人</td> <td>6,700人</td> <td>10,000人</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	32,379人	31,227人	36,000人	40,000人	入浴利用者数	7,998人	6,848人	6,700人	10,000人
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																
利用者数	32,379人	31,227人	36,000人	40,000人																
入浴利用者数	7,998人	6,848人	6,700人	10,000人																

No.	事業名	浅科保健センター																		
40	令和5年度予算	4,400千円																		
	実施目的	市民の健康の保持及び保健衛生の向上に資するための総合的な保健サービスの拠点として管理運営を行う。																		
	中長期目標	総合的な保健サービス・福祉拠点として管理運営を行う。																		
	令和5年度目標	継続して健全な施設管理運営を行う。																		
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 4月～令和6年3月：市指定管理協定による運営。 2 4月～12月：定期点検等による修繕箇所の把握、修繕計画の策定。 3 6月～令和6年2月：予定修繕を実施する。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>9,103人</td> <td>11,081人</td> <td>10,500人</td> <td>11,000人</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	9,103人	11,081人	10,500人	11,000人					
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																
利用者数	9,103人	11,081人	10,500人	11,000人																
No.	事業名	佐久市望月老人福祉センター																		
41	令和5年度予算	12,040千円																		
	実施目的	地域の高齢者の健康増進、憩いの場として施設の保守管理、利用者の送迎、入浴業務、ふれあいいきいきサロンの開催場所として管理運営を行う。																		
	中長期目標	高齢者に必要とされる施設運営を行い、継続をする。																		
	令和5年度目標	広報誌「ぴーぷる」やHP等で施設の紹介を行い施設活用を活発にする。																		
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 5月～9月：施設活用紹介等を広報誌「ぴーぷる」やHPに掲載する。 2 6月～令和6年2月：予定修繕を実施する。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>4,859人</td> <td>3,979人</td> <td>4,000人</td> <td>7,000人</td> </tr> <tr> <td>入浴利用者数</td> <td>4,528人</td> <td>3,821人</td> <td>3,980人</td> <td>6,000人</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	利用者数	4,859人	3,979人	4,000人	7,000人	入浴利用者数	4,528人	3,821人	3,980人	6,000人
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																
利用者数	4,859人	3,979人	4,000人	7,000人																
入浴利用者数	4,528人	3,821人	3,980人	6,000人																

介護保険・障害福祉部門

No.	事業名	佐久市あいとぴあ臼田デイサービスセンター																		
42	令和5年度予算	82,025千円																		
	実施目的	利用者が住み慣れた自宅や地域で、その有する能力に応じ可能な限り日常生活を営むことができるように、通所により心身機能の維持または向上を目指し支援を行うと共に、介護者の負担軽減を図る。																		
	中長期目標	認知症対応型通所介護及び基準該当障害福祉サービスの新規利用者の増員を積極的に行い、安定した経営を図る。																		
	令和5年度目標	1 地域に必要とされる施設を目指す。 利用者延べ人数目標値 認知症対応型（1,420人/年）総合事業（900人/年）一般型（5,740人/年） 基準該当障害福祉サービス（160人/年） 2 職員の資質向上及び職員間の連携強化で、明るくやりがいのある職場を目指す。 3 施設や物品を大切に使用し、経費削減を目指す。																		
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 関係機関に施設の強みをアピールしていく。月一回の居宅支援事業所への実績配布時に合わせ、活動状況や取り組みなどの紹介を行っていく。また「ぴーぶる」及び「ホームページ」の活用も積極的に行う。 2 サービス向上のための研修会を多く企画し、職員の資質向上と連携強化を図る。 3 施設や物品を大切に使用し、修繕・修理は早めに行う。水道・光熱費はこまめに節水・節電を行う。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>8,194名</td> <td>7,643名</td> <td>8,250名</td> <td>8,220名</td> </tr> <tr> <td>収入額</td> <td>75,771,412円</td> <td>72,389,713円</td> <td>80,048,000円</td> <td>79,400,000円</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ利用者数	8,194名	7,643名	8,250名	8,220名	収入額	75,771,412円	72,389,713円	80,048,000円	79,400,000円
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																
延べ利用者数	8,194名	7,643名	8,250名	8,220名																
収入額	75,771,412円	72,389,713円	80,048,000円	79,400,000円																
No.	事業名	佐久市浅科デイサービスセンター																		
43	令和5年度予算	37,624千円																		
	実施目的	利用者が住み慣れた自宅や地域で、その有する能力に応じ可能な限り日常生活を営むことができるように、通所により心身機能の維持または向上を目指し支援を行うと共に、介護者の負担軽減を図る。																		
	中長期目標	地域密着型通所介護と基準該当障害福祉サービスの新規利用者の増員を積極的に行い、安定した経営を図る。																		
	令和5年度目標	1 職員の役割を明確化し、限られた職員体制の中で最大限の能力を発揮できるように各職員が知識、技術を身につけることが出来、質の良いサービスの提供をしていく。 利用者延べ人数目標値 総合事業（1,160人/年）地域密着型（2,760人/年） 2 地域との交流を行い、利用者様が張り合いを持って通えるようなサービスを提供する。 3 経費節減の意識で全職員が職務にあたる。																		
	具体的な取組 (何をいつまでに)	1 交流活動や施設の開放、ボランティアの導入、ぴーぶる等活用しPRしていく。 2 サービスの質の向上に向けて、課題や問題点を踏まえて定期的に職場内研修を行う。 3 予定修繕箇所については早めに対応していく。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>3,848名</td> <td>3,604名</td> <td>3,130名</td> <td>2,940名</td> </tr> <tr> <td>収入額</td> <td>39,139,610円</td> <td>37,062,941円</td> <td>31,502,000円</td> <td>37,372,000円</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ利用者数	3,848名	3,604名	3,130名	2,940名	収入額	39,139,610円	37,062,941円	31,502,000円	37,372,000円
年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																
延べ利用者数	3,848名	3,604名	3,130名	2,940名																
収入額	39,139,610円	37,062,941円	31,502,000円	37,372,000円																

No.	事業名	就労継続支援B型 臼田共同作業センター																		
44	令和5年度予算	41,652千円																		
	実施目的	障がい者に対し、就労や生産活動の機会を提供するとともに、社会参加や一般就労に必要な知識・技能を高め、一般就労への移行を視野に入れた支援を行う。																		
	中長期目標	継続利用だけでなく、通過施設としての役割も担う事で新規利用者の増員に繋げていく。 農業と福祉の連携及び自主製品製作販売など、積極的な事業拡大に努める。																		
	令和5年度目標	<ol style="list-style-type: none"> 継続的な利用者の増員を図り、安定した経営に努める。 自主製品の開発に努め、制作利用者の育成を行う。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>5,185名</td> <td>4,970名</td> <td>4,650名</td> <td>4,920名</td> </tr> <tr> <td>収入額</td> <td>40,593,935円</td> <td>40,595,653円</td> <td>39,135,000円</td> <td>36,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ利用者数	5,185名	4,970名	4,650名	4,920名	収入額	40,593,935円	40,595,653円	39,135,000円	36,000,000円
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標															
延べ利用者数	5,185名	4,970名	4,650名	4,920名																
収入額	40,593,935円	40,595,653円	39,135,000円	36,000,000円																
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 安定したサービスを提供できる人員配置・支援体制を整える(4月) 利用者に適した作業内容及び作業量の策定を行う。(4月～6月) ニーズに応じたサービス提供が出来ているか随時見直しを行う。(通年) 農福連携によるJAネギ作業の調整を行い、社会参加機会を得る(9月～11月) 関係諸機関と連絡を取りながら、新規利用者の増員を図る。(通年) 																			
No.	事業名	就労継続支援B型 浅科ふれあいホーム																		
45	令和5年度予算	41,783千円																		
	実施目的	障がい者に対し、就労や生産活動の機会を提供するとともに、社会参加や一般就労に必要な知識・技能を高め、一般就労への移行を視野に入れた支援を行う。																		
	中長期目標	利用者の状況に応じた対応を考慮し、必要な関係機関に繋げる。 農業と福祉の連携事業も含め積極的な事業拡大に努め新規利用者の増員を図る。																		
	令和5年度目標	<ol style="list-style-type: none"> 継続的な利用者の増員を図り、安定した経営に努める。 請負企業の作業だけでなく、自主製品の開拓を行い作業の幅を広げる <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>4,701名</td> <td>4,330名</td> <td>4,560名</td> <td>4,560名</td> </tr> <tr> <td>収入額</td> <td>38,652,201円</td> <td>38,090,949円</td> <td>41,342,000円</td> <td>34,100,000円</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ利用者数	4,701名	4,330名	4,560名	4,560名	収入額	38,652,201円	38,090,949円	41,342,000円	34,100,000円
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標															
延べ利用者数	4,701名	4,330名	4,560名	4,560名																
収入額	38,652,201円	38,090,949円	41,342,000円	34,100,000円																
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 利用者の増員と安定した利用を図り、相談支援・関係機関と連携する(通年) 利用者の体調に適した支援と環境を整え各関係者と調整する(4月～6月) 個々の能力に適した作業を提供し意欲を高めスキルアップに繋げる(通年) 年間を通じた農福連携事業の調整と確認を行う(JA道の駅・ヨーグルト工場) 																			

No.	事業名	佐久市社協特定相談支援事業所																									
46	令和5年度予算	14,749千円																									
	実施目的	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する為、法律に基づき利用者の有する能力、その置かれている環境及び障がい特性を考慮し、自立した生活を営む事が出来るように、必要な相談支援を行うと同時に、支援者間の連携を図り適切な支援を行う。																									
	中長期目標	相談支援専門員の資質向上と計画的な人材育成																									
	令和5年度目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 資格要件を満たす職員を計画的に受講させ相談支援専門員資格を取得して貰い、事業継続が出来る様にしていく。 2 精神障がい者支援並びに障がい児に関する研修を行いスキルアップしていく。継続的な利用者の増員を図り、安定した経営に努める。 <table border="1" data-bbox="450 604 1350 779"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>489名</td> <td>525名</td> <td>409名</td> <td>444名</td> </tr> <tr> <td>収入額</td> <td>6,188,580円</td> <td>7,078,640円</td> <td>6,545,000円</td> <td>6,505,000円</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	延べ利用者数	489名	525名	409名	444名	収入額	6,188,580円	7,078,640円	6,545,000円	6,505,000円							
	年度 項目	R2年度実績	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																						
延べ利用者数	489名	525名	409名	444名																							
収入額	6,188,580円	7,078,640円	6,545,000円	6,505,000円																							
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 資格要件を満たす職員を協議会内より選び研修を受講して行く。 ・初任者研修（9月～11月予定） ・強度行動障害実践者研修（7月～10月予定） 2 現任研修を受講して行く。（10月～12月予定） 																										
No.	事業名	佐久市社協多機能型事業所くれよん																									
47	令和5年度予算	30,460千円																									
	実施目的	生活介護では利用者が住み慣れた自宅や地域で、その有する能力に応じ可能な限り日常生活を営むことができるように支援し、社会参加や生きがい活動への意欲向上を目指すと共に、介護者の負担軽減を図る。 放課後等デイサービスでは支援を必要とする障がい児に対し学校や家庭とは異なる時間・居場所・体験等を通して個々に応じた支援プログラムを提供し、学校休業日等の受け入れをする事で保護者支援を図る。																									
	中長期目標	利用者及び家族（保護者）から選ばれる施設を目指し安定した経営を図る。																									
	令和5年度目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域への宣伝活動を通し交流活動の促進とボランティアの受け入れを積極的に行う。 2 計画に基づいた継続的な活動を通して利用者や家族からの信頼を獲得して行く。 3 個々の特性に応じた支援が出来るように職員の資質向上をして行く。 <table border="1" data-bbox="450 1541 1171 1872"> <thead> <tr> <th>年度 項目</th> <th>R3年度実績</th> <th>R4年度見込</th> <th>R5年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">生活介護</td> <td>延べ利用者数</td> <td>1,618人</td> <td>2,435名</td> <td>2,280名</td> </tr> <tr> <td>報酬額</td> <td>13,276,444円</td> <td>17,925,000円</td> <td>19,498,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放課後等 デイサービス</td> <td>延べ利用者数</td> <td>1,209名</td> <td>1,367名</td> <td>1,074名</td> </tr> <tr> <td>報酬額</td> <td>8,505,204円</td> <td>10,442,000円</td> <td>9,864,000円</td> </tr> </tbody> </table>				年度 項目	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標	生活介護	延べ利用者数	1,618人	2,435名	2,280名	報酬額	13,276,444円	17,925,000円	19,498,000円	放課後等 デイサービス	延べ利用者数	1,209名	1,367名	1,074名	報酬額	8,505,204円	10,442,000円	9,864,000円
	年度 項目	R3年度実績	R4年度見込	R5年度目標																							
生活介護	延べ利用者数	1,618人	2,435名	2,280名																							
	報酬額	13,276,444円	17,925,000円	19,498,000円																							
放課後等 デイサービス	延べ利用者数	1,209名	1,367名	1,074名																							
	報酬額	8,505,204円	10,442,000円	9,864,000円																							
具体的な取組 (何をいつまでに)	<ol style="list-style-type: none"> 1 日頃の活動を広報誌（ぴーぷる等）を活用し積極的にアピールして行く。 2 障害特性に対してのウェブでの学習機会を全職員に提供し資質向上をしていく。（無料の県作業療法士会や知的障害者協会等の物を視聴する） 3 新型コロナウイルスの感染状況に応じて地域ボランティアの活用をして行く。 4 職員会議を毎月定例で行う事で支援方針を統一できるようにしながら活動内容を検討する機会としていく。 																										